磐城每日

社長　大和田與兵衛
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城每日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

最新式設備の完成せる弊社を御利用下さい、寫眞版は三時間で製調します、漫畫・圖案等の作製御相談にも應じます
株式會社　大和田印刷所
平市仲町（電話七二九番）

社會福祉協會 仮稱近く設立

縣下に於ける社會事業團体は既報の通り民生事業助成會、社會事業協會、同胞援護會、兒童福祉會の四團体を一本に整理統合し强化を計る事となり去る十日福島市縣會議事堂會議室に於て縣下社會事業關係者會議を開催し協議の結果、既存の各團体を解消し社團法人福島縣社會福祉協會（假稱）創立する事に決定し創立準備委員として五市から各一名濱三郡から一名、中通り地區から二名、會津地區から一名、現存社會事業團体から各一名、計十三名を選定し現存社會事業團体の解散手續き及び新團体の創立に當る事となつたが平市からは千葉社會課長郡部からは小川村の若松晴治氏が準備委員に選定された

山林被害地調査

縣荒廢林復舊の事務所平出張所では管内石城田村郡下の山林被害地調査に當つてゐたが現在の總括被害は新しい崩壞地二十六町歩、既に復舊終了地の破壞されたもの約五町歩、其の他約四町歩、被害額は約一千七百万円にのぼつてゐる、主な崩壞箇所は石城では好間、大野（防風林）夏井村藤間地內、田村では夏井村、小野新町、飯豊村等で同事務所では早急復舊計畫を作成縣當局に申請緊急對策として百七十万圓を經上、近く復舊を開始する

公民館運營 委員會を開く

平市では十四日午前十時より市役所第一會議室に於て公民館運營審議委員會並に社會教育委員會を開催し次の如き提出事項につき協議した

提出事項

一、社會教育委員と公民館のことについて説明

二、平市公民館運營審議委員會協議事項

（一）平市公民館條例及び關係件にその運營について

A、條例及び規程の説明

B、同規定運營上協議

1、第一條については現在重點を圖書においてあるが今後どうするがよろしいか

2、部長をおかな場合のい運營方法はどうすればよろしいか

3、公民館分館（部落館）の設置機構並にその運營の實際はどうあるべきか

4、運營審議委員會に小委員會を設けた場合の人的構成をどうすればよろしいか

5、運營審議委員會に主査を置く場合さし當りどの事項をとり上ぐべきか

6、その他（圖書部充實方策等）

三、平市社會教育委員會協議事項

A、條例及び規程の説明

B、同規程運營上の協議

1、議長、副議長の選擧について

2社會教育委員會のとり上ぐべき事項に就て

3その他

事務研究指導會

石城地方事務所では十五日より四日間生活保護法事務研究指導會を各町村で保護事務主任出席の上開催し改正生活保護法の運用適正を圖る事になつた、開催の日時場所は十五日石城地方事務所會議室、十六日植田町役場、十八日小名濱町役場十九日大浦村役場

高木次官動靜

法務政務次官高木氏は既報の通り十三日午後九時四十五分着列車で來平し甲陽館に投宿、十四日午前九時三十分市役所を訪れ鈴木市長矢吹公安委員長等と會談後檢察廳、刑務所、地區警察署を視察し午後五時より大貞に於ける地方有志の歡迎會に臨んだ　氏は鄉土出身だけに懷舊談に花が咲き盛宴を極めた

平市內主管事務を視察した高木次官は十五日双葉、相馬地區を視察、十八日歸京の豫定

防災工事近く着手

應急處措は市と白土飯野

售新川の逆流止め水門は既報の如く根本的に設計を變更し災害復舊工事として改築する事に決定し縣土木課からも係員出張現場を調査したが本年內に完成する樣狀工の豫定である、同水門兩側堤防は鎌田側決潰北白土側半決潰の現狀で增水期を控え危險狀態にあり若しこの儘放置し洪水があつて北白土側が決潰すれば數軒の人家が流失のおそれあり同部落では新水間施行迄の應急措置を平土監に要求したが應急處理は現地側で解決されたいとの事であつたので同部落代表四名は十四日市役所を訪門し陳情の結果、應急修理に要する材料は市役所から提供し勞力は部落民が提供して早急に應急修理を行う事に決定した

小名濱通信

小名濱町には三十年の歴史を持つ磐城座があつて時代文化の先驅を成して居る、處が時代は變遷して獨占を許さない、常設活動寫眞館として不動の地歩を持つ磐城座に對座して金星座が誕生した、これは半島人に依つて設立し、其の結果は田中權次郎氏の所有として磐城座に對抗する形となつたが、機を見るに敏なる磐城座には其の特約中の松竹映畵の特約を解除して金星座に讓つて活路を與へ、平穩を裝つて居るが、其の內容は決して樂でない、それは金星座の誕生する前後に於て磐城座は時代の寵兒たらしむと館の美裝を企圖し、縣内市街地にある活動館を凌ぐ美麗な輪奐の優を超えた裝美に勉め參百万円を投じて居ると傳へられて居る成程式の館探へと其の裝飾は見るもまばゆき程の凝つた技術には入場者が何れも快感を禁じ得ない、それがため折角の金星座も之等を避けると云う、現在には觀客をして滿足せしむるに足りる、處が兩館の外もう一つ高木武士氏の經營に係る小名濱座と云うのがある、これは宇宙館として戰時中發足したが終戰と同時に建築法に抑へられ折角手に入れた興行權は棒に振つて常設館としての發足が出來ず倉庫として許可を取り目下工事中であるが小名濱座の特徴は嘗ては宇宙館と銘打つた手前、四五百名の收容と喘ぎつゝある活動館と違つて二、三千名を收容し得ると云う、其の收容力に至つては正に其の名の如く廣大である、然しながら其の大收容力を持つだけに工事が莫大の金を要する事から館主の苦惱は一通りでない字通りの四苦八苦で其の將來の氣遣はれたものであるが、捨てる神もあれば助ける神もある、任俠者が現はれどうやら物に成りそうであるのが現在である、かくて本町に三つの文化劇場が出來たとしたなれば觀客はよいとしても業者はどうなるかこれが第三者としての關心に堪へない處であつて娛樂場の多いのは善いとするが徒らに營業の競爭から兩師爭いは一師は死し一師はたおれと云う諺に洩れてあらうとは老婆心のみではあるまいと町の批判の的となつて居る

大浦村婦人會平市見學

大浦村婦人會百十二名は十四日午前九時平驛前集合、同村鯨岡助役の案內で平放送局、地方事務所、市役所、地區警察署、農業會館等を見學、午後は片倉製絲工場や操業狀態を見學、三時二十分歸途についた、同見學團の一行は見學後の感想を坂本會長を通じ次の樣に語つた

△放送局は全く初めてで放送がどの樣にして行われるかと言う事が良くわかつた

△地方事務所、市役所はそれぞれ諸設備の完備してゐるのに感心した、これでなければならない

△農業會館は特に私達農村民には關係が深いので色々質問もしたが結局各村の農協組合の振興が同會館を左右すると云うつながりが良くわかつた

△地區警察と市町村民の協力と言うことについてお話があり有意義だつたがまだ中には酒をのんであばれる警官や村民など見向きもせずいばつてゐる警官も時折見受けられることは不愉快の至りであり一日も早く村民達の親しめる樣な民主警察になつてもらいたい

健康管理講習會

東北電氣通信局では二十四五、六の三日間安達郡岳溫線に於て健康管理者講習會を開く、平方部からの參加者は平電通管理所落合技術員、同電報局山田事務員、同電話局遠藤事務官、同遞信診療所鮫澤事務長、小名濱、湯本から各一名の六氏が參加する、主な講習內容は△健康管理について△傳染病豫防措置△電氣通信リズム運動其の他

農調委員會總會

石城地方事務所では十五日午前十時から補正割當に關する縣農業調整委員總會を開き十二日協議した專門調整委員會の事項を檢討する

水害復舊陳情 各町村長から

十四日鈴木（好間）吉田（赤井）草野（小川）柴崎（長戸）永山（澤渡）西山（大野）の各村長は土木監督所に災害地視察のため來平中の井關縣土木部長、上村平土木監督所長と面會、各町村の水害狀況を詳細に說明するとともに同被害地の早期復舊を陳情した

富樫建設課長視察

建設省富樫建設課長、同松本技官は國道六号（東京—水戸—平—仙台）線及び尼子橋、植田國道、石川—湯本線等の視察のため十四日來郡、四ッ倉に一泊の後石城方部各路線を察する事務打合せを行い十八日歸京の豫定

双葉協農職員大會

郡下農業協同組合職員大會は十三日午前九時より請戸小學校に於て催開した、現下の組合運營就て組合事業豫算の決算報告等あつて懇談會に移つた

平窪で生活の合理化 簡易水道施設計画

市內下平窪字鍛冶內部落は戸數十戸を有しているが井戸水が大部分濫水で飲料に適しないので簡易水道を設置して各戸に水道を引き現在各戸毎に沸している風呂を水の節約と生活の合理化から共同風呂を建設する案を立て部落代表三名は十四日江尻市會議員と同道市役所に大塚土木課長を訪問し協力方を陳情した、市では近く技術者を派遣し水質及び水量等を調査した上簡易水道の設計をする事となつた

三十米道路名 懸賞募集さかん

平市が目下懸賞募集中の三十米道路の名稱募集は十四日現在で應募數五百通を突破する盛況振りで十六日午前九時の締め切りまでには尙多數の應募があるものと豫想されているが、これに對する審査委員會は十六日午後一時から市役所に於て開催する事になつた

のんきな乙さん
ガンテツ作
二枚いかがですか
一枚とつて下さい
坊や居ないかナ
一人じやアさびしいネ
私でどうす
パチリ
何んて仁眠なんだーア
わるかつたネー

葉捲虫十五年振りで 錦、勿來方面に發生

石城地方事務所榎內技師の郡內に發生した縱葉捲虫の被害調査によると錦、勿來渡邊、神谷方面二百五十町步に亘り出穗結實期に入つて憂慮されて居る、縱葉捲虫は穗が出かゝる頃發生するもので肥料の多すぎた水田に多く葉先を糸で丸めて出穗結實に支障を期すもので防止對策としては幼虫の時並に發蛾期にDDTの乳劑、BHCの水和劑を撒布することで被害としては稻熱病程ではないが減收はまぬかれない、昨年度は相馬方面に發生をみたが石城郡では十四、五年振りのこと

財務研究會日程變更

石城農業組合長會主催の標準財務諸表方部別研究會の同程が次の樣に變更になつた

二十一日農業會館で

十九日は草野農業會で行うことになつた

十七日、十八日は變りなし

好間村視察 井關部長

井關縣土木部長は十三日來郡、四ッ倉で開かれた縣觀光協會理事會に出席、十四日午前十時頃來平、所中の各市町村の災害復舊速進陳情團の意見を聽取、善處を約した後上村所長、好間村助役と共に最も被害の多かつた好間方部の現地調査を行つた

人事ニュース

平稅務署會根一元直稅課長は十六日から三日間仙台市稅局く出張、七月豫定申告

[illegible]錄

婚姻　十一日下小川村大字柴原草野久(三)氏平市大字上平窪字横山高橋喜惠子(三)さん△一日平市南町小林勇(四〇)氏下小川村大字下小川西山きわ子(三三)さん△七日耶麻郡奥川村大字飯根佐藤喜八(三二)氏平市南町鈴木みさ(二五)さん

出生　九日平市大工町高澤正長氏二男登さん△五日平市禰宜町山本長太郎氏二女美津子さん十日內鄉町大字宮高萩勝子氏二男公二さん

割增貯金當籤 賞品が眠つてる

平郵便局では二十二年十二月第一回割增金附定額貯金を賣出し昨年十二月で第七回の發行を濟ませたがそれ等の抽籤で當選して居り乍ら未だ賞金並に賞品を受取らないで居る者が多數居るので八、九月に一掃期間を設け早急に賞品の受取り方を要望して居る

文藝欄

吾輩は虎である

（十四）　吉田昌廣

と愛情のあふるゝ言葉をかけてくれた「虎そこで食べないであつちで食べろ」と云つたが吾輩にはこの言葉は當はまらない、既になすべき方法と手段を終つてあとは食ふだけである、人間が疊の上でめしを食ふのと同じであるやうにぼりぼり食ひはじめた「虎、だめだそこでは」と主人が起きだした「疊よごれるぢやないか」と吾輩は主人が近づいたので食ひかけの鼠をまたくわへた、とりかへすのではあるまいが「ううー、ううー」とうなつたが、主人は吾輩の体をふわりと持あげ「此處で食へ」と吾はいのいつも寢る台所の上り段にそつと下した、何處でもいゝ、早く食つて鼠のうまそうな匂ひの催促がある

鼠を食つた事のない人に申上るが、あれは中々うまい食糧事情の解決にもなる、鼠鬪式に殖へるのだから人間は變種と稱して種々研究し食用鼠を飼養し、猫位に大きくして鼠料理でも献立し食べてごらん、きつとはやる、第一うまいだけでない營養にもなる、猫は死ぬまで病氣をしない、家の子供達のやうに一年中親の厄介になる心醫はない、第一猫の世界には病氣だのお寺だのと卸介なものは一切ないこれをみてもいかに鼠が健康上、衞生上一等の品であるかわかる

くすり　テラポール
今日も元気で
電四〇　平四　関内薬局

三町目の中元福引大売出し
上　100圓毎に福引券一枚
差　50圓毎に補助券一枚
ます
御買上
期間　新8月16日—25日迄
舊7月3日—12日迄
一等　自轉車、タンス、ラヂオ外六等まで空クヂなし

平和を亂す暴力團 斷固平市から一掃

平市夏の文化祭り幾多の催しを控えて市内に横行跋扈する所謂街のダニ暴力行爲か詐欺漢、スリ等を人混みの平市から根絶せしめ近郊や地方から集る七夕祭、盆踊りの客も安心して觀覽出來るし、殺伐な事件や犯罪事故を一掃するために茲當分は特別警戒陣を敷くことになつたので、街の暴力團も一時は影を消すことたならうし警察當局の斷固たる措置を市民は歡迎してゐる

街のダニ狩開始

平署員出動十二名擧る

平市署ではかねて市内に巣喰う街のダニの行動を内偵中だつたが十四日午前二時を期し暴行、恐喝、傷がい住居侵入、器物毀棄容疑で十二名に逮捕状を執行、市署員四十名が各所の寝込みを襲い暴力行爲等違反容疑で好間村上好間字大畠百二土木監督現場員佐竹正芳(三三)平市北目町九一鳶職菊池三良(二九)恐喝容疑で平市柳町九無職宍戸幸夫(三〇)同杉平二〇無職松本勝平(三六)傷がい容疑で平市一町目六日雇矢吹久太郎(三九)住居侵入ならびに器物毀棄容疑で平市新川町三三菅野一男方鳶職寺澤文男(三三)同阿部一(三八)の七名を檢擧した、網の目にもれた五名はいち早く姿をくらましたが檢擧は時間の問題とみられている

住宅資金申込 本日〆切る

第二回住宅資金貸付申込みは今十五日で締切りとなつてゐるが、石城方部を一手に引受けてゐる福島無盡平支店の窓口は申込者が殺到係員も汗ダクダク十四日朝すでもうし込件數百五十件を突破此の分では十五日一ぱいで三百件に達するものと見られてゐる、平均もうし込金額は大体二十万圓程度でサラリーマンがほとんど八割を占めゐる、同資金は返濟期限十五年以内で利子は年五分五厘と云う案外好條件で住宅難に困る市民に歡迎されたことは事實だが最近は手續其他の繁雜なこと、第一回抽せん者で實際貸出しまでこぎつけたものがやつとこ一パーセントと云う心細いところにもうし込みを差控えてゐる者もある

夜店でスラる

東京都文京區元町一一一三澤自動車工場内金子輝雄(三二)さんは十三日夕平市内銀座通りで夜店を見物中書類入りの手提げかばんをすられた

警察豫備隊志願者

各界とも申込み殺到

警察豫備隊志願者受附の二日目は早朝から志願者が平地區、市兩署にワンサと押し掛け係官は汗ダクのかたちで續々とつめかける志願者の應待に手轉古舞、地區署では早くも正午に志願もうし込書が切れ同署會議室にぎつしりつめた志願者を歸すのに一苦勞だつた、十四日の應募者は平地區署で受附けた數は正午現ざいで五十、平市署で志願書を渡したのは八十九で受附けた數は四十、大半は廿三、四の体格のがつしりした青年中には日焼けのした四十がらみ一見元軍人上りと見える年ぱい者の顏も交じつていた、また同署で受付けた應募者の前歷は炭鑛地帶を控えているだけに採炭夫を始めヤマの若者が壓倒的、次いで深刻な農村不況を反映して農村、日雇無職が大半を占めており應募理由はいずれも生活難からというのが大部分、久之濱町署三十七名四倉町署二十三名と管内各町署でも志願書が正午で切れる程の成況振りを示していたが、元軍人上り矢張り多くいなせの良いクリカラモンの兄い連も窓口に現われ「御奉公させて下さい」と强硬に係官に喰い下る人氣のよさで十三、十四日の二日間とも非常に出足がよい

綜合体育大會豫選

第三回縣綜合体育大會高体連石城地區豫選會は二十日磐高、磐女、平商、平工、市營の五會場において行ふ

△陸上競技午前九時磐女

男子 百米 二百米 四百米 八百米 五千米 八百米リレー 百十米ハードル、走巾跳 走高跳 砲丸投 円盤投、ヤリ投

女子 六十米 百米 二百米 四百リレー 八十米ハードル 走巾跳 走高跳 砲丸投円盤投の各種目

△籠球午前八時半より磐女高コート

男子 高校參加校八校 平工高、小名濱水產高、小名濱高、四倉高、湯本高磐高(直ちに決勝戰戰え)

女子高校 參加校五校、平商四倉高、小名濱高校、湯本高磐女高 (直ちに決勝線え)

△ソフトボール午前九時より平商球場

女子高校參加校六校、四倉高、小名濱高、平商、內高、植田高、磐女高、(直ちに決勝戰え)

△排球九時より磐高コート

△卓球九時より磐高コート

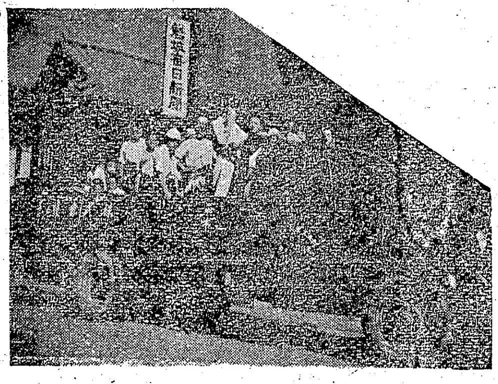
△庭球九時より市營コート

△軟式野球磐高平工球場

本社納涼會

下大越浦河畔に行ふ

本社並びに大和田、昭和兩印刷所合同の納涼清遊會は十三日日曜日午前八時本社前を出發、夏井村大越浦の閑靜な河畔に會場をもとめた、一行七十余名は現地到着と共に豫てより準備中の河遊びに夏井川河口で地曳網の俄か仕立の漁師さん、魚は驚て逃げたかと思つたが何んと網にかゝること一寸の間に三貫三百匁の雜魚が獲れる、即席料理で飲み始める、河には西瓜が幾つも浮んでゐる甘覺は喰べ放題、樽詰のラムネで渇をいやし、現地の炊はんも若手の女社員の手になつて、文字通り喰い放題飲み放題の野趣滿喫から盛會裡に午後六時引揚げた本社前出發のトラック左本社員班余興の地曳網に躍る雜魚を物して喜ぶ社員(卜寫眞)



町村對抗 陸上競技終る

第四回郡內各町村對抗陸上競技大會は石城郡連合青年會石城スポーツ連盟の主催で十三日午前九時より磐女高グランドで開催、內郷チームが優勝、午後三時半終了した

各種目の成績は次の通り

男子の部 △百米 中村哲夫(小名濱)△二百米 中村哲夫(小名濱)△四百米 高萩定夫(內郷)△八百米 小形清美(磐崎)△千五百米 小形清美(磐崎)△五百米 大場辰雄(磐崎)△八百米リレー、內郷チーム △走高跳 高崎剛(大浦)△砲丸投 太田德重(內郷)△走巾跳 須磨利春(小名濱)△角力內郷チーム

女子の部 △百米 中根正子(神谷)△二百米 伊藤トシ子(泉)△四百米リレー 神谷チーム 走高とび 船生良子(大野)△走巾とび 猪狩禮子(內郷)(一位だけ)順位=一位內郷町 二位 小名濱町、三位草野村

商狀、經濟欄

【鮮魚】十四日現在卸値(單位貫)

あじ	四五〇円

市況人氣なし

【青果市況】丸サ市場

きうり	七〇―六〇円
なたまめ	一七〇―一五〇円
長なす	六五―三〇円
丸なす	七〇―六〇円
玉ねぎ	五五―四〇円
南瓜	五五―四〇円
トマト	七〇―六〇円
葉しようが	二四〇―一八〇圓
西瓜	四〇―三五円
人參	六五円
ごぼう	一七〇―一五〇円
赤梨(石井早稻)	一四〇―八〇円
青梨(八雲)	一八〇―一三〇円
桃	二〇〇―一二〇円
りんご(四貫匁入)	八〇〇―七五〇円

市況活潑

【株式市況】十日現在 磐城證券

無材料に取引は閑散だがパルプ株は業績優秀で愈々その眞價を現はして各々二、三十万円猛進して目立つている、ビール、食品も高い他は保合

鋼管	六八	呉羽化	二三
東洋紡	一二七	苫小牧	一三三
鐘紡	一二四	十條紙	一六二
日清紡	二六四	本州紙	一六八
呉羽紡	一二六	日セメ	八七
日東紡	一〇八	磐城セ	一八七
片倉	八〇	小野田	一四三
帝人	一七五	不動新	二四一
東洋レ	一四九	陽和不	一七七
新光レ	一二三	開東不	一〇〇
山バル	二六六	三越	三八五
東海上	四九五	日麥酒	四四四
新郵船	一〇〇	朝麥酒	四四〇
三井船	一〇〇	キリン	三五五
日發	三八・五	寶酒造	二三八
三井山	四九	野田醬	三五〇
日石	九一	豐年油	二三五
三井造	一三〇	高壓	二三
日立	二六	日產化	六五
東北バ	一六〇	日活	一三〇

呉羽化學優勝

勞組平豫選會で

全國勞組野平方部豫選は十二日午前十時に開始され十三日午後五時半呉羽化學が常磐炭鑛職組を1A―0で破り優勝カップを獲得して大會は終了した、戰績は次の通り

第二日 △準々決勝、日本水素3―1平檢車區、大昭炭鑛0―3常磐炭鑛職組呉羽化學10―0三松炭鑛、大日本勿來礦7―2古河炭礦職組 △準決勝常磐職組3―0日本水素、呉羽化學5―0大日本勿來礦、△決勝、呉羽化學1A―0常磐職組

のではま賑えを呈した

病苦から投身自殺

豊間町翠ケ丘結核療養所患者阿部ミツ(三七)は十三日午後十時ころ同所をぬけ出し捜索中のところ十四日午前三時ころ同町海岸に水死体となつて打上げられているのを發見した、原因は長期の病床生活を苦にして一氣に死により清算したものとみられている

草野に疑似赤痢

平市工荒川砂屋戸一八六農業草野忠次氏二男定造(三)さんは十三日疑似赤痢と判明

平驛職員末續海岸で清遊

平驛勤務鐵道各職員及び家族の慰安會は十四、五日の二日間を二班に分ち末續海岸に於て行はれた、當日は舊一日の干潮から海水浴は勿論干潮狩にも適してゐる

客車に悪戯

十三日午後九時半ころじょう磐線山下―坂本驛間で上り準急デッキ附近にいきなり砂を投げつけた者がありり乘つていた双葉郡新地村商業黒澤正造(五五)さんの顏面に當つたが別にけがはなかつた、届出により平鐵道公安室では犯人を捜査中だが附近の青年が面白半分にやつたものとみている

福島市では市廳舍新築のため政府に對し四千五百万圓の起債を認可しん請中の處この程三千万圓の起債が認可された旨報じられている、平市では先進都市福島より一歩先に堂々たる廳舍建築した一般市民の中には廳舍建築のため平市が多額の債務を負つて居る如く誤解している向もある樣であるが平市の廳舍建築費の內容を檢討して見ると總工費二千三百万圓で二十三年から二十五年度までの三ケ年繼續事業て起債は僅かに二百七十万円に過ぎない、六百万円は一般寄附金敷地の地盛り費約百万円は失業救濟費で支辨し殘金千三百三十万円は三ケ年間に一般會計から支出する豫定の處二十四年度に於て全部に支拂濟みで平市の財政の健實振りを示している

勞組排球常磐女子優勝

勞組對抗排球大會は十三日午前九時より內郷常磐礦金坂コートでリーグ戰を行ひ日本水素勞組(男子)常磐炭礦勞組(女子)が夫々優勝した成績は次の通り

男子の部 古河2―1呉羽 常磐1―2日素、古河1―2常磐、呉羽0―2日素、常磐2―0呉羽、古河0―1日素、日素全勝、常磐二勝、古河一勝、呉羽全敗

女子の部 古河0―2常磐 呉羽0―2古河、常磐2―1呉羽、常磐全勝、古河一勝、呉羽全敗

歌謠界の王者
岡晴夫來る!!
人氣最高潮にあり!唄つて!唄つて唄ひまくる。
樂園ニュースター、指揮佐藤正美
(司會西村小樂天)
期日 八月十五日、十六日(二時と六時開演)
場所 平市公會堂
入場券百五十圓 前賣券百圓
圍前賣券は風戸興行社にあり!!
風戸興行社

矢吹醫院分院
成圭堂醫院
胃腸科 內科 小兒科
平市鎌田 電1295話

十一屋
アイスクリーム
アイスキャンデー
平四 電373

鯉料理
夏!の!味覺!!
○月廼家
平市二丁目
電話三〇四番

各種印刷物、寫眞版の御注文は是非當工場へ
平市仲町(電話七二九番)
株式會社大和田印刷所

15日→21日
御家族週間
平文化が皆樣への眞夏の贈りもの?
賑はふ海水浴場に展開するプレスカメラマンとボスの鬪を描くアメリカンスタイルコメデイ
突貫裸天國
堺駿二、朝霧鏡子、金語楼、エンタツ アチャコ
新着總天然色
マンガ大會
堂々二本建上映
平文化

開店一周年記念 8月15日→25日
福引大賣出し
お買上100円毎に(空くじなし)
1等(4本)自轉車、桐タンス、洋服タンス
五級スーパーナショナルラジオセツト
2等(10本)3等(30本)4等(1500本)外
中元贈答用多數
平市銀座
藤越
電話 265 1280 1281 1282番